

甲賀市議会報告 子どもは未来！甲賀に進風を！
市議会議員

2025 年 1 月発行

ふくい 進 通 信

第 13 号

〒 520-3322 甲賀市甲南町深川 1 6 2 8

発行責任者

福 井 進

TEL 090-1890-9302

FAX 0748-86-7860

Mail ruijifukui@yahoo.co.jp



初心忘るべからず

『子どもは未来！甲賀に進風を！』

と覚悟を決め、教職を辞して甲賀市議会議員選挙に『挑戦』

『あなたの声を聴かせてください！』

あなたの思いを市政につなげます！』

と訴え、議席をいただいて 4 年目、任期も残り 10 か月となりました。

本年もみなさまから託された『使命』を果たすため、初心を忘れず精一杯取り組みます。

今年も、よろしくお願いいたします。



3 つの『進』

「困っている人…ほっとかへん！」

公平・公正な『福祉』の推進！

「偏見・差別…許さへん！」

『じんけん』のまちづくりを促進！

「子育て・育ち…あきらめへん！」 安心・安全な『教育』に邁進！

『あなたの思いを市政につなぐ』 その 1 …市民相談

お陰さまで、市民のみなさまからたくさんのご相談をいただき、「誰一人取り残さない」まちづくりに向け、日々活動しております。

「置いてきぼりにされています」…広報紙の個別郵送

11 月に「甲賀市から置いてきぼりにされています。」という内容のお電話をいただきました。

お話を伺うと、一人ぐらしの高齢の方で、「広報こうか」が手に入らず、情報が届かないというお困り事でした。新聞は、取っておられず、体が不自由で役所に取りに行くこともできなくなった、等の現状を話してくださいました。

甲賀市では、広報誌を希望される方に郵送していること、市役所の連絡先等をお伝えしました。

三日後、「市役所に電話をしたら丁寧に対応してくださり、本日『広報こうか』が届きました。

…うれしくて電話しました。」と、再びお電話をくださいました。

(広報誌等の郵送を希望される方は、秘書広報課…69-2101 までご連絡ください。)

公衆電話からの着信…生活保護の申請

12 月に公衆電話からの着信履歴があり、折り返しの電話ができず心配していると、夕方に再び電話をいただきました。

お話を伺うと、経済的理由で電話がないということでしたので、お名前と住所を教えていただき、翌日に訪問しました。いろいろな現状を聴かせていただき、社会福祉センターで行われる「歳末応援物資配布事業・生活相談」のことお知らせして、生活保護申請の窓口等を紹介しました。

その後、社協と市役所を訪問して、担当者に対応をお願いしました。

年末に市役所に確認すると申請手続きをされた、とのことでした。

(お困りの方は、生活支援課…69-2158 までご連絡ください。)

お二人とも、前回の「ふくい進通信 NO.12」を読んで連絡しました、と話してくださいました。

まだまだ十分とはいえませんが、市役所は、困ったときに助けてくれる『依存先』です。

税金はそのために、納めているのですから・・・！

・・・もちろん、議員(私)も『依存先』のひとつです！

『あなたの^{おも}思いを^し市政につなぐ』 その2…^{いっばんしつもん}一般質問（1～4回）

一般質問のテーマの多くは、市民のみなさんから届いた声が元となっています。そして、その思いが、いくつも市政につながっています。今回は、議員1年目の4回分を紹介します。

2021年12月定例会

公平・公正な福祉の推進

1. バリアフリーのまちづくりの推進
2. 困窮世帯を支えるボランティア活動の支援
3. やりがいある仕事で職員の意欲向上
4. 民主的ではたらきやすい「市役所づくり」

公平・公正な教育の推進

1. 中学校の制服変更・校則の見直しを子どもと共に！
2. なおざりになっている高校生の通学路等の環境整備
3. 先生の仕事を、子どもたちがあこがれる職業に！
4. 多忙化解消で持続可能な「学校づくり」



（こどもたちの声を市政につなぐ）

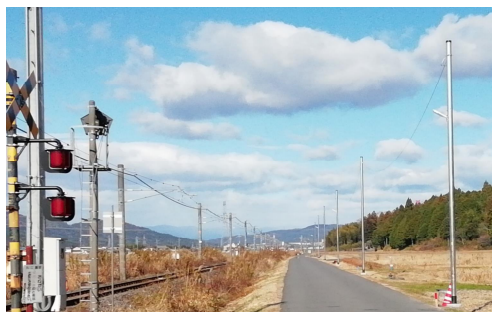
2022年3月定例会

市民参加・協働のまちづくりの推進

1. 区・自治会等からの要望に関する対応
2. 自治振興会等による市民参画のまちづくり
3. 甲賀市の財産といえる「ボランティア活動」の支援
4. 高校生は交通困難者…自主運行事業による通学支援

コロナ禍の経験を活かした『まち・学校づくり』

1. 若者参加のまちづくりの推進
2. 高齢者集団ワクチン接種における総括
3. 人権尊重のまちづくりの推進
4. コロナ禍での小中学校の運営に関する総括



（防犯灯が新設された市道-甲南町）

2022年6月定例会

未来につながる環境保全

1. 太陽光発電設備の乱開発に対する甲賀市の対応
2. 乱開発の防止に向けての国への働きかけ

未来につながる教育予算

1. 用務員さんの削減が教職員の多忙化に拍車をかける
2. 石油ファンヒーターからエアコンへ（CO₂削減）
3. 「子育て・教育 NO.1」に向けての教育予算増額

未来につながる幼児保育・教育

1. 国が進めるこども園の『統合・民営化』の課題
2. 私立園の支援拡充で幼児保育・教育の充実



（太陽光発電の乱開発現場-土山町）

2022年9月定例会

教材・教具の活用と教育予算の在り方

1. 教材教具の活用は「子どもファースト」で！
2. 「補助金限り」ではなく、目的達成の予算編成

公私連携による認定こども園づくり

1. 民営化の課題改善（保育水準の維持）
2. 伴谷・甲南地域の認定こども園に対する支援
3. 土山・甲賀・信楽地域における公立保育園の維持



（広くなった通学路-甲南町）

日常の活動は、Facebook をご覧ください。

ご意見・ご要望等の連絡先は、
タイトルの下に記載しています。



ホームページ



Facebook

これからも、あなたの^{こえ}声を聴かせてください！

12月定例会…一般質問

12月9日

1、一時預かり保育事業の「利用者急増」…『無償化』

「一時預かり保育」とは、家庭で子育てをしている保護者が、パートタイムの仕事や病気、育児疲れ等により、緊急または一時的に保育を必要とする場合に、お子さんをお預かりする保育のことです。

今年度、この事業が無償化され、登録者は半年でほぼ倍に増加し、利用者も半年で昨年を上回っています。(右の表)

登録者・利用者の急増からもわかるように、たくさんの子育て世帯が喜んでおられます。しかし、一方で体制が整えられていない保育現場はもちろん、予約が取れず困っている保護者もおられます。

「昨年まで週2～3回(月10数回)利用されていた方が、予約が取れず、お仕事をやめられました。」という話を保育士さんから伺いました。

そこで、以下の質問をしました。

質問①登録者・利用者が急増した要因

②利用者の急増への対応(仕事や急な事情等)

答弁①実施場所を保育園から子育て支援センターに移行したこと。申込方法をオンライン申請に変更したこと。

無償化したことで経済的負担がなくなったことが大きな要因だと考えている。

②受付予約開始後すぐに埋まり「利用ができない」といった苦情も寄せられているため、真に一時預かり保育が必要な方に、希望に沿う利用をしていただけるよう提供体制や申込方法等の改善を図りニーズに応えられるように取り組みたい。

	今年	昨年度
登録者	304	157
利用者	1025	1020

(今年の数は4月からの半年分)

理由別利用者数

(単位:人)

	理由1	理由2	理由3
4月	32	0	45
5月	20	0	81
6月	21	1	90
7月	39	3	116
8月	33	3	101
9月	43	0	124
合計	188	7	557

理由1: 家庭における保育が困難(仕事等)

理由2: やむを得ず保育ができない(出産等)

理由3: 心身の負担を軽減(リフレッシュ等)

注) 公立施設のみ

3月の予算委員会において、この事業の無償化に関して「利用者の急増」や「急な事情での利用」等への対応について質問しましたが、「急増はない」と推測されていました。

現在、保育現場は精一杯に対応されていますが、急増したニーズへの対応ができていません。

多様な保育ニーズに応えるために、次の提案をしました。

提案① 保育体制の整備として、保育士の増員を図ること

提案② オンライン予約(先着順)だけでなく、急な事情に対応できる体制をつくること

提案③ 水口町の実施場所を他の4町と同様に保育所からセンターに変更すること

『保育の質』の維持・向上を!

10月から一時預かり保育事業を中断された保育園があります。保育士不足の中で、保育士さんの人数を定数ぎりぎりにしてしまうと、『保育の質』が維持できなくなるからです。

保育士不足は、多忙化をうみ、研修機会を奪い、早期退職にもつながります。これは、子どもの育ちにとって、大きく影響してしまいます。岩永市長は、所信表明の中で「保育の質」という言葉を使われましたので、以下の質問をしました。

質問③保育の質の充実に向けた市長の思い

答弁③乳幼児期は、人格形成の基礎が培われる重要な時期であり、『保育内容』『保育環境』及び『保育人材』の3つの観点で「保育の質」の向上に取り組む。

国が計画している「だれでも通園制度」を見据え、多様な保育体制を整えるためには、大幅な保育士の増員が不可欠です。『人は人で育つ』のですから・・・!

2、病児・病後児保育事業の「利用期間の縮減」…『民営化』

この事業は、保育園や小学校に通っているお子さんが、病気や病気の回復期で登園・登校ができない期間に、お預かりする保育のことです。

これまで、水口子育て支援センターで行われていたこの事業が、10月から医療機関併設の民間事業者によって実施され、受診医療機関が1カ所になり、利用期間も大幅に縮減されたことで、申請されていた登録者の多くが困っています。

そこで、以下の質問をしました。

開設日	民営化前 (9月まで)	民営化後 (10月以降)
	週 6 日	週 4 日
時間(週間)	57 時間	34 時間
時間(平日)	7:30～18:00	9:00～18:00
時間(土曜)	7:30～12:00	休 み

質問①事業の利用期間の縮減とその理由

②民営化を選択した理由

③10月以降の現状（利用状況）

答弁①保育の開始が90分遅くなり、終了が30分早くなり、水・土曜日が休所となった。

保育士や看護師の確保が厳しいために開設時間が縮減されている。

②安心・安全な保育を進めるために医療機関併設型を実現した。公立病院で実施されている市町もあることから本市でも調整をしたが実施に至らなかったことから、民営化を選択した。

③10月から利用期間は縮減されたが、事前予約が不要となったこと、対象年齢を小学2年生から6年生まで広げたこと、定員を増やしたことにより利用者は昨年同時期から増加している。

『最大の利益』とは？ ～最小限の経費で、最大の利益を～

民営化して、これまで登録されていなかった新たなニーズに応える体制になりました。

しかし、病気がちなお子さんを抱えるなどの理由で、これまで申請されていた登録者にとって、民営化による利用期間の大幅な縮減は、大きな問題です。また、これまで近くのかかりつけ医で受診して「連絡票」をもらい、翌朝(7:30以降)から水口子育て支援センターに預けられましたが、10月以降は朝から指定医療機関で受診してから預けることになりました。

今年の登録者は、半年で112人(水口75 甲南23 甲賀7 土山5 信楽1 市外1)、昨年の同時期より増加していました。「子の看護休暇」等の整備が進んでいる職場も増加していますが、自営や非正規労働の方などにはまだまだ厳しい現状です。何より、登録されていた方々に今回の変更についての周知(説明)が十分にされなかったことは、残念でなりません。

課題解決に向けて、次の要望をしました。

要望① 利用期間の拡大に向けた事業者への支援 (湖南市…週5日・50時間の利用)

要望② 開設施設の新規増設に向けた事業者への支援 (湖南市…旧町単位に2施設が開設)

「無駄を省き、その中で最大の利益を上げる」…これは、民間も公共も同じです。しかし、民間と公共では『利益』や『無駄』の中身(営利・福祉)に大きなちがひがあります。

公共の働きがなければ、営利が上がる中心地は便利になり、周辺は置いてきぼりになります。病児病後児保育の「民営化」から見えてきた課題は、草津線の減便や保幼小中学校の再編等を含め、様々な問題と共通する課題です。

市民参加で納得した答え「納得解」を見つけなければなりません。

3、困窮・ひきこもりに対する就学・就労支援

昨年度、アフターコロナにおける「新しい豊かさ」によるまちづくり事業に向けて、取り組まれた新規32事業の中で、5事業が「未執行」になりました。

その中から次の3事業について、質問をしました。

質問①大学等受験料補助事業の目的とその後の取組

②就労支度金補助の目的とその後の取組

③青少年資格取得支援事業の目的とその後の取組

④貧困・ひきこもり等の課題解決に向けた市長の思い

答弁①貧困の連鎖を断ち切るために、生活保護世帯の子どもに大学等の受験料を補助する事業。年少期からの継続した支援を含め、引き続き取組を進める。

②ひきこもり状態にあった人に支援機関等を経て一般就労をした時に助成する事業。支援の届いていない方を含め、関係機関と共に、丁寧に取組を進める。

③高校生世代の青年に就職の際に有利となる資格等の取得経費を支援する事業。資格の対象の拡大などについて、利用しやすく有効なものとなるように検討する。

④失敗を恐れず何度でもチャレンジできる仕組みづくり等、課題解決に向けて取り組みたい。

課題解決に向けて、

提案① 年少期からの継続的な支援と対象世帯の拡充を図ること

提案② 初期支援の充実と個々に合わせた対象資格の拡大を図ること

貧困の連鎖の解消も、ひきこもり状態の改善も大変困難な課題です。昨年度予算は「未執行」となりましたが重要なチャレンジ。あきらめることなく現実的で継続的な支援が必要です。

今回は、5つのテーマで3つの質問をしました。「誰一人取り残さない」というやりがいのある取組に対して、共にチャレンジする思いを述べて、一般質問を終わりました。

* 下記のサイトから議会中継を録画でご覧いただけます。

<https://gikai.city.koka.lg.jp/schedule/index.html> (12月定例会 4日目 12月9日)

